令和３年度

安全ニュース

第7号
公益社団法人
富士市シルバー人材センター
令和3年10月発行

1　ハチ（アシナガバチ、スズメバチ）に注意しよう！

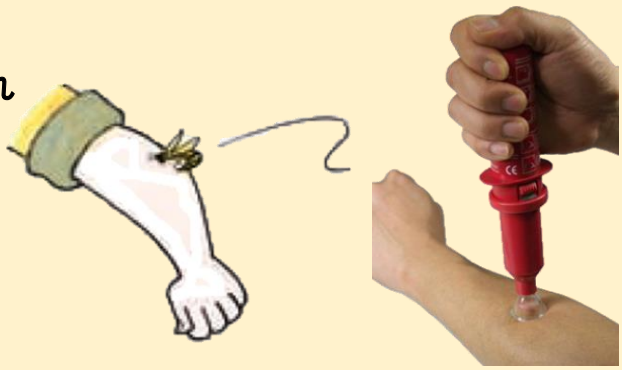
ようやく厳しい暑さも峠を越え、秋の気配が感じられます。
スズメバチは7月～10月の間に活発に活動し始めます。

（1）　もし、ハチに襲われたら

①建物や車など隠れる場所まで立ち止まらず全力で走って逃げる。
②走っているときに、ハチを攻撃しないこと。攻撃されたハチや、死んだハチが出す匂いが、大群をますます攻撃的にさせる。
③安全な場所に着いたら、関係者に連絡し処置する。

（2）　ハチに刺されたら　⇒　ﾎﾟｲｽﾞﾝﾘﾑｰﾊﾞｰを使用して毒を吸い出す

①ポイズンリムーバーとは？ ハチやブヨ、ヘビなど、毒を有するものに刺されたり、噛まれたりしたとき体内に入る毒素や毒針を吸引して体外へ出す救急アイテムです。
医師の手当を受ける前に、ポイズンリムーバーで応急処置を行うことで、症状を軽くすることができます。



②エピペン（注射器）の必要な方は携帯するようにしましょう。
※エピペンを使用するには、医師の診察で処方された薬が必要です。
※ハチに何度も刺されてアレルギーを持っている人、特にアナフィラキシーの症状が出やすい人は、直ちに対処出来るよう、エピペン（注射器）を常時携行しましょう。

裏面もご覧ください

2　交通安全情報

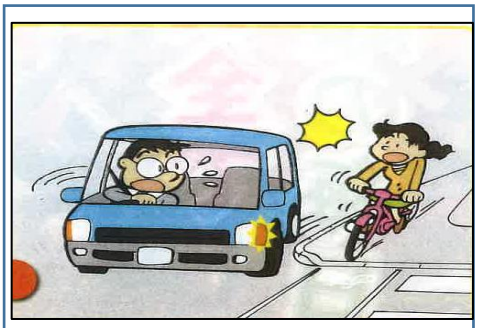
スローガン
「安全をつなげて広げて事故ゼロへ」

自転車利用者の事故が多発しています

富士地区安全運転管理協会より

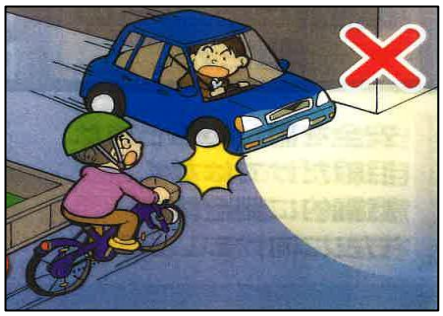
交差点で、「いつも車は来ないから」と油断して一時停止や安全確認を怠り、いきなり交差点に進入したため出合い頭に衝突する。

交差点では必ず一時停止をして安全確認！



「青信号だから・・」と油断して周りの状況を見ず、無警戒に横断歩道などを通行し、横断歩道を横切ろうとした車と衝突する事故。

青信号でも、右・左折車の動向に目配り！



自転車のライトは進路を見やすくするためだけでなく、自車の存在をアピールするためでもあり、、無灯火では車に衝突される危険性が高い。

薄暗くなってきたら、早めにライトを点灯！

3　飛び石事故を防ごう！

飛び石による賠償事故が増加しています

①令和3年7月
・高刈りすれば大丈夫だろうと草払機を使用した。
・駐車中の車を移動せず作業した。

②令和3年9月
・車の側を手刈りで作業しなかった。
・茎の根元まで刈り込んで石を飛ばした。

②令和3年10月
・飛散防止ネットが倒れて低かった。
・駐車中の車を移動せず作業した。

4　新型コロナ緊急事態宣言解除後の対応は！

・緊急事態宣言が解除されてもｺﾛﾅ感染が終わったわけではありません。
　今まで通りの感染防止対策は引き続き行いましょう！
★密になるところは避ける。 ★部屋の中は換気をよくする。 ★手洗い、ｱﾙｺｰﾙ消毒の励行。
★人と接するときは必ずﾏｽｸをかける。 ★飲食時は大声でしゃべらない。　＜内閣官房再拡大防止より＞

5　健康診断を受診して報告を！

・年に1回は健康診断を受けましょう。　現在の全体受診率は18%です。
・受診して結果が出たらセンターへ報告してください。（電話でも結構です）

6　お知らせ

＊「安全のしおり」の一部が改訂となりましたので改訂ﾍﾟｰｼﾞの差し替えを
　お願いいたします。